

## 7/21 宇宙教育指導者セミナー（池袋会場）

JAXA 宇宙教育センターと公益財団法人日本宇宙少年団は、18歳以上の方で、これから宇宙教育活動を行いたい方、宇宙教育における基礎知識を学びたい方を対象に宇宙教育指導者セミナーを全国で開催しています。

東京会場の特徴として、宇宙ホンモノ体験「衛星データ利用プログラム」について具体的に紹介・実習を行います。

気象観測衛星「ひまわり8号」や陸地観測衛星「ランドサット8号」、「センチネル2」等の人工衛星のデータを社会教育および学校教育の2つの側面から、宇宙教育における活用を考えていきます。教育活動に活用することの魅力や意義、分析ソフトの使用法、人工衛星データの取得方法などを、皆様のノートパソコンを使ってその日から実践できるように実習します。

### <主催>

JAXA 宇宙教育センター、公益財団法人日本宇宙少年団

### <開催日時>

2019年7月21日（日） 9:30～16:40（受付9:15～9:30）

お申込み締切り：2019年7月11日（木）＊定員になり次第締切ります

### <開催場所>

一般財団法人日本気象協会

東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 55階

### <対象>

高校生を除く18歳以上の方で、宇宙教育に関心がある、またはすでに宇宙教育教材等を活用して青少年育成活動を実践している方。

### <募集人数>

40名

### <予定プログラム>

時間	プログラム / 内容詳細
9:15～9:30	受付
9:30～9:40	開講式
9:40～11:00	講座1：「宇宙教育」と「衛星データ活用」 - 宇宙教育とは -  宇宙教育の全体像をテキストを用いて説明します。 宇宙教育の具体例として衛星データ活用のミッションとビジョンを、実践例を交え考察します。宇宙ホンモノ体験としての衛星データ活用研究の特質も考察します。
11:10～12:20	講座2：「衛星データ分析ソフト「EISEI」実習  「分光、色合成」等衛星データを扱う活動の導入部分の活動を検討し、持参のパソコンに「EISEI」をインストールし衛星データ分析ソフト「EISEI」の基本操作を実習します。
(12:20～13:20)	昼食・休憩
13:20～15:10	講座3：「衛星データ活用の具体」  各種衛星データの特徴、具体的な展開時におけるノウハウ等をグループワーク等を交え共有しましょう。 衛星データから何をどのように意味とることが可能なのか、そのためにはどのような手立てが必要なのか検討しましょう。 気象観測衛星「ひまわり8号」等も取り上げます。 標高データを防災教育で活用する方法も検討します。
15:20～15:50	講座4：「衛星データの入手方法」  無償で入手できる利用可能な衛星データ入手方法を紹介します。 各ウェブサイトの持ち味の紹介をします。
16:00～16:30	日本気象協会の紹介  「ひまわりと天気予報」等気象協会の方の説明をお聞きします。
16:30～16:40	閉講式

その他

- プログラムの2、3、4では、ノートパソコンを使った実習を予定しています。ご持参ください。
  - 使用する衛星データ分析ソフト「EISEI」は、Windows対応です。
  - ※ネットフレームワーク（Microsoft .NET Framework）が必要です。
  - ※電源は利用できますので充電器の持参をお勧めします。
  - ・分析ソフト、関係マニュアル、実習データ等は当日USBメモリ経由で配布します。
  - ※演習用ノートパソコンはご用意できません。
  - お持ちになれない方は持参されたお知り合いの方などと一緒に受講いただくことは可能です。
  - ・モバイルWi-Fiルーター等を持参でき、インターネット接続可能な方は、プログラム4でご使用手順が確認できます。

- 本セミナーでは、ランドサット8・ひまわり8・センチネル2等のデータを扱う予定です。